

第58期
事業報告書

平成16年4月1日から平成17年3月31日まで



■社名の由来■

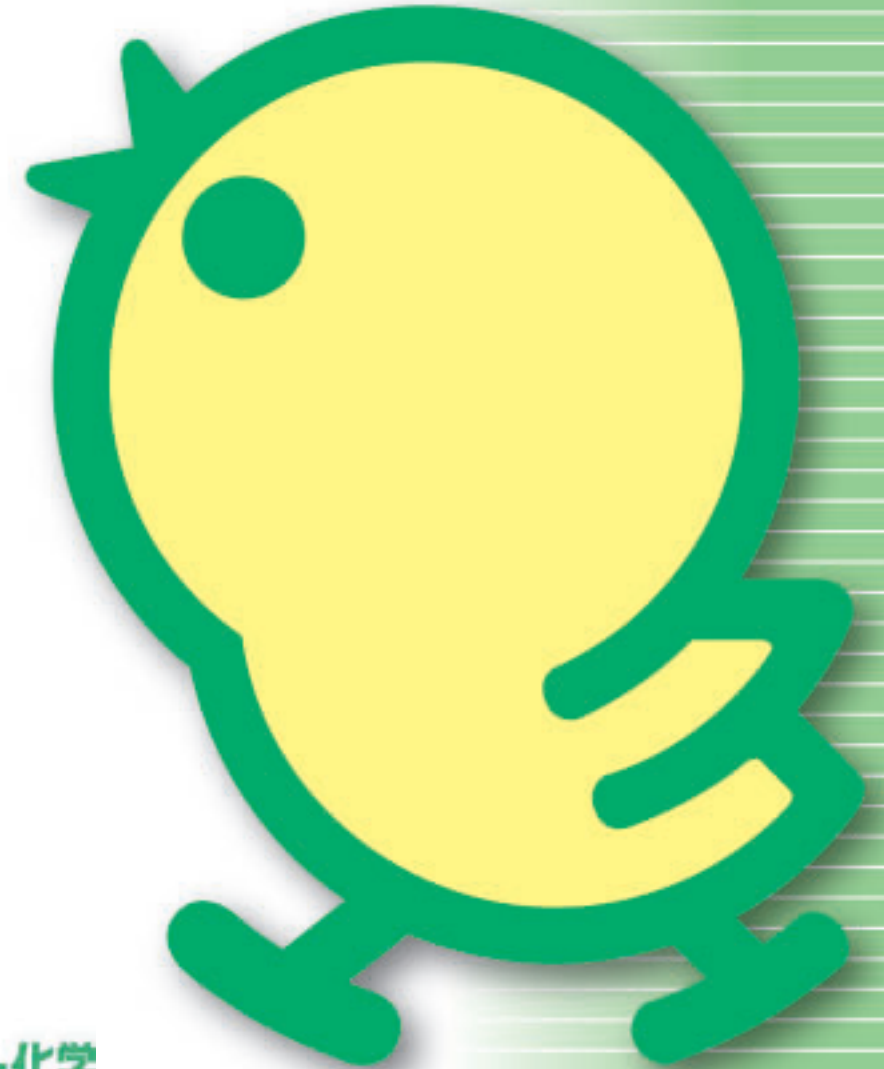
会社の基本方針「社会に対する奉仕(SERVICE)と信頼(TRUST)を信条とし、製品については最高(SUPER TOP)を理念とする事」よりとったものであります。

イステー化学株式会社

〒161-8540 東京都新宿区下落合1-4-10
TEL. 03-5906-0731

R100 この事業報告書は、古紙配合率100%再生紙を使用しております。

PRINTED WITH SOY INK この事業報告書は、環境に優しい植物性大豆油インキを使用しております。





代表執行役社長

鈴木 喬

お陰様で過去最高益を達成

日頃は大変お世話になり、ありがとうございます。
株主の皆様には弊社の近況ならびに今後の方向につきましてご報告申し上げます。
この1年間は、年初には予想すらしておりませんでした経営環境の激変に見舞われ、苦戦いたしました。
まず第一に、昨年4月から実施されました消費税の総額表示です。消費税額を小売価格に含めて表示することによって、本来なら消費税は消費者が負担すべきものですが、競争激化の折、間接的に一部においてメーカーの販売価格下落を助長し、利益を圧迫いたしました。
第二は、原材料の高騰です。
弊社の原材料は、主として石油化学製品であり、石油価格の高騰が製品コストを直撃いたしました。
第三は、この1年間の天候不順です。
夏は歴史的な猛暑、冬は暖冬、この春は寒さ等々に振り回されました。弊社の商品は、季節性の強いものが多

いので、天候不順は販売不振を招きました。
このような情勢下ではありましたが、これに対応すべく経営戦略を実行いたしました。
第一は、新製品の発売を大幅に絞り込みました。(新製品を成功させるには多額のマーケティング費用がかかるため。)
①既存品を改良し、商品力をアップする。→②販売店の店頭で特定商品の大量陳列を2ヵ月毎に行う。→③その商品について集中的にテレビCMを投下する。
この結果、エアケアの主力商品は大幅に伸長しました。
第二は、コアブランドに特化して経営資源を集中いたしました。この結果、原材料の高騰をスケールメリットの発揮等により、かなりの部分吸収できました。
第三はプライシングです。商品の価値に見合った価格で販売するように努力しました。「デフレの時代」と言われて、何でも安くすれば良いと思われがちですが、正常な利益のない販売は百害あって一利なしだと思います。
この結果、売上は441億円、対前年2%ダウンとなりましたが、経常利益は32億円、対前年19%アップし、過去最高益となりました。販売面ではデフレ、購買面はインフレに悩む日用雑貨業界の中では、比較的健闘したのではないかと思います。

●**当期の話題**
当期におきまして、特筆大書すべき点が2点ありました。
第一は、2004年7月にスリーエム・エステー販売株式会社を設立しました。エステー化学は手袋を、住友スリーエムはスポンジを中心にした家庭用雑貨をもちより、合併会社を立ち上げました。弊社のマーケティング力、住友スリーエムの開発力を結集してスタートしました。社員は約30名で、出足は順調です。
第二は、テレビCMが数々の賞に輝いたことです。テレビCMが販売に有効かどうかをめぐっては、近年

大いに議論の分かれるところですが、弊社の事例では当期の逆風下においてブランド力のアップに貢献できたと自負しております。
例えば、CM総合研究所から「CM好感度 躍進企業50傑 <2位>」および「CM好感度 日本の広告主トップ50社 <34位>」に認定されました。弊社の宣伝費総額は、日本企業の中では250位程度にすぎませんので、宣伝費に比していかに販促効果があったかがお分かりいただけるかと思えます。

●**委員会等設置会社への移行**
昨年6月より「委員会等設置会社」に移行しました。取締役会は社内取締役4名、社外取締役4名、計8名の構成でしたが、本年6月の株主総会では、これを一步進めて社内取締役3名、社外取締役4名の計7名とすることをご承認いただきました。
議長を兼務している私にとりましては、社外役員への説明責任がありますので、経営陣の独善独走に対して強力な抑止力になっていると痛感しております。

●**株主様への還元**
弊社は、株主様こそ会社のオーナーであるとの方針の下、積極的な株主還元に取り組んでまいりました。既にこの7年間で、発行済株式数の15%強にあたる500万株強を自社株買いいたしました。
配当につきましても、8円→10円→17円→22円と連続的に増配してまいりました。自社株買いにつきましても、積極的に取り組んでまいります。

●**来期経営戦略**
来期の経営戦略につきまして簡単にご説明いたします。「世にないことをやる会社」のスローガンの下に、革新的な新製品を引き続き上市してまいります。今春発売いたしました新製品「エアウォッシュ」と「どこでも電池の

消臭プラグ」は順調に育っております。日用雑貨業界は実需型の商材が多い中で、エアケアはやり方次第で市場が大きく成長する可能性のある市場創造型の分野です。この分野では現在世界第5位ですが、近い将来ベスト3に入るべく努力していく所存です。
弊社は、現在「空気をかえよう」を全社スローガンにしております。「お部屋の、暮らしの、空気をかえたい。会社の、お店の、空気もかえたい。そして、日本の空気までもかえたい。」弊社は、全社一丸となって「日本の空気を、元気の出る空気にかえる」所存です。
毎日の仕事を通じて日本の活性化のためにお役に立ちたいと思います。
株主の皆様方に、弊社の心意気をご理解いただき、一層のご愛顧ご支援をいただければ幸いです。
平成17年6月

エステー化学とは

- ◎ 我々の事業の目的は、「固定客の創造・維持・拡大」にある。
単なる「ものづくり」をしているのではない。商品を通じて、家庭に「感動と満足」を提供している。
- ◎ 「創造と革新」を重視し、「世にないことをやる会社」であり続ける。自分の頭で考え、自分の足で行動し、差別化した商品を提供する。
- ◎ ニッチ市場の圧倒的なトップを目指す。
(既に殆どの分野でNo.1かNo.2である。)
自社の強みを生かし、常に勝利を目指す。

空気をかえよう

当社は、「空気をかえよう」という全社スローガンを掲げ、全社員一丸となってまず自分達の職場の空気をかえるよう心がけ、皆様の暮らしの空気をお店の売場の空気を、さらには日本の社会の空気までもかえていきたいという思いで日々努力を続けております。



フマキラーインドネシア社と事業提携

当社は、このたびインドネシアでの芳香消臭剤事業の強化を目的に、フマキラー株式会社のインドネシア現地法人P.T. FUMAKILLA INDONESIA（フマキラーインドネシア）社と提携いたしました。

当社では1982年よりインドネシアでの芳香消臭剤の輸出販売を行ってまいりましたが、1997年の通貨危機以降はほとんど販売のない状況となっております。

一方、フマキラーインドネシア社は同国内における殺虫剤の製造・販売で成功を収めており、その殺虫剤が芳香消臭剤とは売場が隣であり、流通チャネルも同じであることから、双方の販売・物流の合理化によりWin-Winの関係を構築できると考え、提携に至りました。

この提携によりフマキラーインドネシア社の工場内に「シャルダン」ブランド商品の製造設備を設置し、2005年1月より生産を開始、また同社の販路を活用し、現地の量販店では「マイシャルダン」、

「シャルダンポット」の2商品が並び始めております。

今後、新たに店頭での販売要員50名を現地採用する予定です。そしてインドネシア国内1,600店舗への配荷を目指し、2007年には同国の芳香消臭剤シェアを20%にまで伸ばしたいと考えております。



財務ハイライト

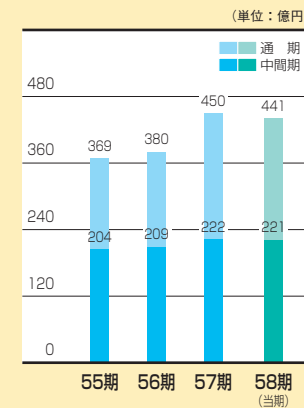
連結

	第55期	第56期	第57期	第58期 (当期)
売上高 (百万円)	36,921	38,065	45,081	44,109
経常利益 (百万円)	1,258	3,055	2,750	3,260
当期純利益 (百万円)	508	1,431	1,451	1,823
純資産 (百万円)	25,605	26,048	26,692	27,449
総資産 (百万円)	32,920	34,732	36,268	36,959
1株当たり当期純利益金額 (円)	16.37	46.53	48.87	63.43

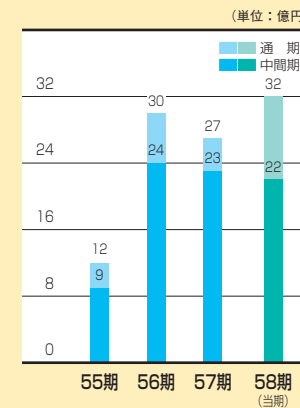
単体

	第55期	第56期	第57期	第58期 (当期)
売上高 (百万円)	35,617	36,748	43,250	42,396
経常利益 (百万円)	943	2,566	2,121	2,586
当期純利益 (百万円)	358	1,156	1,170	1,520
純資産 (百万円)	25,183	25,420	25,834	26,284
総資産 (百万円)	31,229	33,058	34,267	34,808
1株当たり当期純利益金額 (円)	11.54	37.51	39.31	52.91

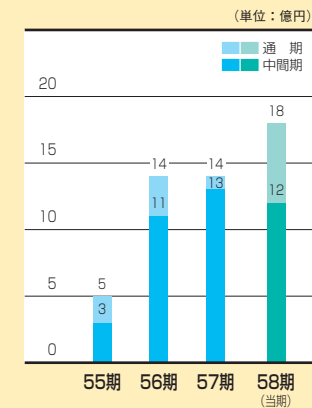
〈連結〉 売上高



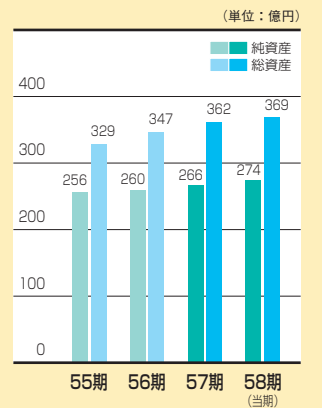
〈連結〉 経常利益



〈連結〉 当期純利益



〈連結〉 純資産・総資産



営業の経過および成果

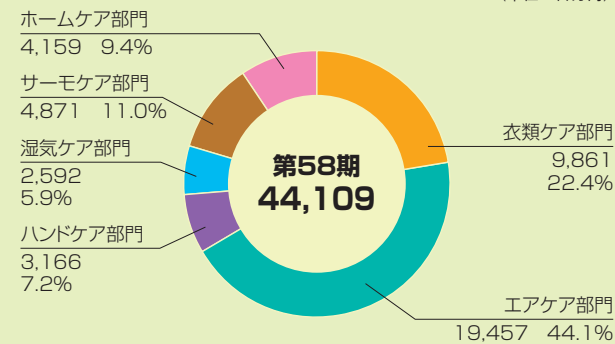
当期、当社グループは、「空気をかえよう」のスローガンを掲げ、「お客様第一」の視点に立ち、商品開発・営業・広告宣伝・製造などで自らの経営改革と行動改革に向けての取り組みを実施してまいりました。

連結営業成績につきましては、エアケア（芳香消臭剤）商品が好調で大幅に売上を伸ばしたことに加え、昨年7月に住友スリーエム株式会社と共同出資して設立した「スリーエム・エステー販売株式会社」の事業も順調に推移しましたが、衣類ケア（防虫剤）、サーモケア（カイロ）、湿気ケア（除湿剤）の各カテゴリーは天候不順などで減収となり、全体では前期の売上に及びませんでした。他方、利益面につきましては全社的なコスト削減活動の成果により、大幅な増益を達成いたしました。

これらの結果、売上高は441億9百万円（前年同期比2.2%減）となり、営業利益は37億48百万円（同9.6%増）、経常

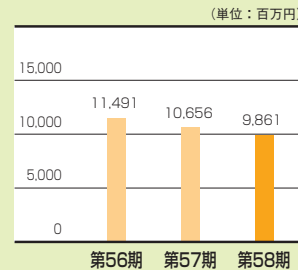
利益は32億60百万円（同18.6%増）、当期純利益は18億23百万円（同25.6%増）となりました。

●部門別売上高構成比〈連結〉



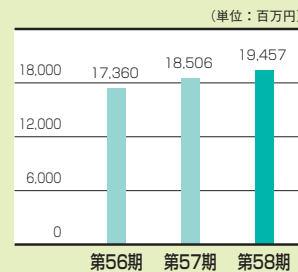
●衣類ケア（防虫剤）部門〈連結〉

衣類ケア（防虫剤）部門の売上高は、98億61百万円（前年同期比7.5%減）となりました。当部門につきましては、依然として1年物へのシフト等市場規模の縮小傾向が続いていることに加え、本年2月から3月にかけての低温影響を受け、売上は減少いたしました。



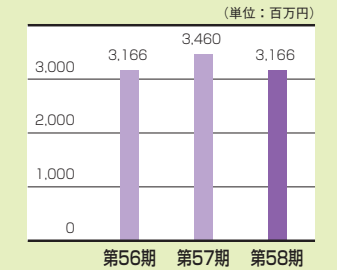
●エアケア（芳香消臭剤）部門〈連結〉

エアケア（芳香消臭剤）部門の売上高は、194億57百万円（前年同期比5.1%増）となりました。主力ブランド「消臭力」「消臭ポット」がリニューアルの奏功と広告宣伝の集中投入効果も手伝い、大きく数量を伸ばし、利益の拡大に貢献した他、冷蔵庫用脱臭剤「脱臭炭」もシェアを着実に伸ばし、コアブランドがエアケア部門の市場シェア拡大を支えました。



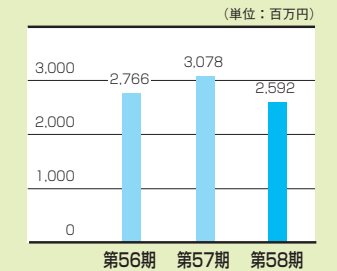
●ハンドケア（手袋）部門〈連結〉

ハンドケア（手袋）部門の売上高は、31億66百万円（前年同期比8.5%減）となりました。業務用手袋を中心に販売数量は微増となりましたが、出荷価格引下げの影響により売上は減少いたしました。



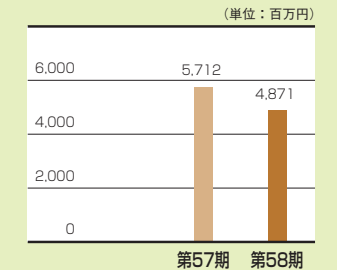
●湿気ケア（除湿剤）部門〈連結〉

湿気ケア（除湿剤）部門の売上高は、25億92百万円（前年同期比15.8%減）と大幅な減少となりました。競合メーカーとの厳しい価格競争と空梅雨の影響により、数量の減少を余儀なくされました。



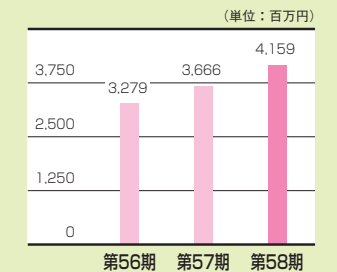
●サーモケア（カイロ）部門〈連結〉

サーモケア（カイロ）部門の売上高は、48億71百万円（前年同期比14.7%減）となりました。事業開始が平成15年7月のため、前年には発生しなかった返品が当期4～6月に集中し、当第1四半期がマイナス売上となったこと、年末までが昨年以上の暖冬となったことなどにより売上は大幅減少となりました。



●ホームケア（その他）部門〈連結〉

ホームケア（その他）部門の売上高は、41億59百万円（前年同期比13.4%増）となりました。当部門につきましては、自動食器洗い機専用洗剤「フィニッシュ」が市場の拡大とマーケットシェアの上昇で大幅に売上を伸ばした他、「洗濯槽クリーナー」やお米用防虫剤「米唐番」も好調を維持し、更に、9月に発売いたしました「フロ釜クリーナー」も良好な売れ行きをみせ増収となりました。また、住友スリーエム株式会社との販売業務提携により8月から販売をスタートいたしました「スコッチガード」および「ネクスクア」等の同社商品も順調に推移し、売上の伸長に寄与いたしました。



●連結貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

	当期末 (平成17年3月31日)	前期末 (平成16年3月31日)
資産の部		
流動資産	22,784	21,539
現金及び預金	10,455	8,794
受取手形及び売掛金	4,888	5,078
有価証券	2,999	3,235
たな卸資産	3,768	3,668
繰延税金資産	352	366
その他	335	434
貸倒引当金	△ 17	△ 38
固定資産	14,174	14,728
有形固定資産	8,017	8,153
建物及び構築物	2,741	2,890
土地	3,403	3,477
その他	1,872	1,786
無形固定資産	224	207
投資その他の資産	5,932	6,367
投資有価証券	3,717	4,131
繰延税金資産	160	132
再評価に係る繰延税金資産	71	71
その他	2,008	2,098
貸倒引当金	△ 24	△ 65
資産合計	36,959	36,268
負債の部		
流動負債	7,909	7,887
支払手形及び買掛金	4,417	4,074
未払金	1,920	2,248
その他	1,572	1,564
固定負債	1,079	1,174
長期借入金	—	35
退職給付引当金	1,001	1,037
役員退職慰労引当金	77	101
負債合計	8,989	9,062
少数株主持分		
少数株主持分	520	513
資本の部		
資本金	7,065	7,065
資本剰余金	7,067	7,067
利益剰余金	14,890	13,722
土地再評価差額金	△ 107	△ 106
その他有価証券評価差額金	518	582
為替換算調整勘定	△ 358	△ 363
自己株式	△ 1,627	△ 1,275
資本合計	27,449	26,692
負債、少数株主持分及び資本合計	36,959	36,268

●連結損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

	当期 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	前期 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
売上高	44,109	45,081
売上原価	24,481	25,002
販売費及び一般管理費	15,878	16,660
営業利益	3,748	3,418
営業外収益	561	382
営業外費用	1,048	1,050
経常利益	3,260	2,750
特別利益	14	13
特別損失	66	17
税金等調整前当期純利益	3,208	2,746
法人税、住民税及び事業税	1,282	1,272
法人税等調整額	27	△ 29
少数株主利益（控除）	74	51
当期純利益	1,823	1,451

●連結キャッシュ・フロー計算書（要旨）

（単位：百万円）

	当期 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	前期 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,970	2,662
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 923	△ 1,964
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,185	△ 1,348
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	△ 8
現金及び現金同等物の増減額	860	△ 658
現金及び現金同等物期首残高	8,772	9,430
現金及び現金同等物期末残高	9,632	8,772

POINT

売上高は微減でしたが、利益は大幅に増加し、経常利益と当期純利益は過去最高益を達成いたしました。特に、エアケア（芳香消臭剤）商品が大きく売上を伸ばしたことと、全社的なコスト削減活動が利益拡大に貢献いたしました。

●連結対象会社

連結子会社（国内3社／海外2社）	持分法適用会社（国内1社／海外2社）
エステートレーディング株式会社	スリーエム・エステー販売株式会社
エステーオート株式会社	シャルダン（マレーシア）
エステー・マイコール株式会社	シャルダン（フィリピン）
ファミリーグローブ（タイ）	
ファミリーグローブ（台湾）	

●単体貸借対照表（要旨）

（単位：百万円）

	当期末 (平成17年3月31日)	前期末 (平成16年3月31日)
資産の部		
流動資産	20,655	19,587
現金及び預金	9,423	7,944
受取手形及び売掛金	4,469	4,675
有価証券	2,976	3,163
たな卸資産	3,111	2,992
繰延税金資産	274	319
その他	413	525
貸倒引当金	△ 13	△ 33
固定資産	14,152	14,679
有形固定資産	7,442	7,541
建物及び構築物	2,608	2,749
土地	3,068	3,153
その他	1,765	1,638
無形固定資産	218	200
投資その他の資産	6,491	6,937
投資有価証券	3,512	3,956
繰延税金資産	149	124
再評価に係る繰延税金資産	71	71
その他	2,782	2,850
貸倒引当金	△ 24	△ 65
資産合計	34,808	34,267
負債の部		
流動負債	7,480	7,326
支払手形	33	28
買掛金	4,271	3,915
未払金	1,889	2,218
その他	1,287	1,164
固定負債	1,042	1,106
退職給付引当金	965	1,004
役員退職慰労引当金	77	101
負債合計	8,523	8,432
資本の部		
資本金	7,065	7,065
資本剰余金	7,067	7,067
利益剰余金	13,367	12,500
土地再評価差額金	△ 107	△ 106
その他有価証券評価差額金	518	582
自己株式	△ 1,627	△ 1,275
資本合計	26,284	25,834
負債及び資本合計	34,808	34,267

●単体損益計算書（要旨）

（単位：百万円）

	当期 (自平成16年4月1日 至平成17年3月31日)	前期 (自平成15年4月1日 至平成16年3月31日)
売上高	42,396	43,250
売上原価	24,640	24,975
販売費及び一般管理費	14,906	15,680
営業利益	2,849	2,594
営業外収益	712	451
営業外費用	975	924
経常利益	2,586	2,121
特別利益	17	12
特別損失	64	14
税引前当期純利益	2,539	2,119
法人税、住民税及び事業税	956	988
法人税等調整額	62	△ 38
当期純利益	1,520	1,170
前期繰越利益	1,355	715
自己株式処分差損	63	21
土地再評価差額金取崩額	0	0
中間配当額	287	206
当期末処分利益	2,525	1,658

●利益処分

（単位：円）

	金額
当期末処分利益	2,525,879,515
買換資産特別勘定積立金取崩額	678,329
計	2,526,557,844
これを次のとおり処分いたしました。	
利益配当金	344,029,404
（1株につき 12円）	
次期繰越利益	2,182,528,440

（注）1. 当期の利益処分につきましては、委員会等設置会社への移行に伴い、平成17年5月13日開催の取締役会において決議されました。
2. 平成16年12月10日に287,301,030円（1株につき10円）の中間配当を実施いたしました。
3. 利益配当金は自己株式1,677,734株分を除いております。

新製品紹介

「空気を洗う」除菌・消臭ミスト

エアウォッシュ

- ◎お部屋の空気の中に存在する悪臭・雑菌等を、超微粒子のミスト(霧)できれいに洗います。
- ◎水と窒素からできているので環境にやさしく安全で、布製品に使用してもベタつきません。
- ◎「せっけん」・「グレープフルーツ」・「ラベンダー」の香りと「無香料」の4種類があります。



備長炭を使ったタブレット状排水パイプ用洗浄剤

排水パイプの洗浄炭

- ◎排水口に入れるだけで備長炭入り洗浄剤のグレーの泡がパイプ内に広がり、内部に付着するニオイやヌメリを強力に取り去ります。
- ◎塩素系の洗浄成分を配合しており、ヌメリやニオイの原因となる菌を除菌します。



使用場所を選ばない乾電池式芳香消臭器

どこでも電池の消臭プラグ

- ◎本体上部からいやなニオイを吸い込んで消臭し、中央部から360度により香りを広げます。
- ◎マイコン制御のファンを採用し、3段階の強弱スイッチにより、香りの強さを調整することができます。
- ◎自然の消臭成分「フィトンチッド」を配合し、「ナチュラルグレープフルーツ」、「洗いあがりソープ」の2種類の香りがあります。



お風呂のお湯をきれいに保つ液体タイプの風呂浄水剤

新湯(さらゆ)復活

- ◎入浴後の浴槽にキャップ1杯入れるだけで、お湯のヌメリやニオイを防ぎます。
- ◎ニオイの原因となる皮脂などをミョウバンの凝集効果で包み込み、お湯をサラサラにします。
- ◎竹やミョウバンなどの食品添加物が主成分で体に安心、洗濯水にも使えます。



CM紹介

●エアウォッシュ

「お部屋の空気を洗う」

青空の下に干された洗濯物の気持ちよさをイメージして、この新しい習慣を「洗いたてのお部屋」を青空の下に干す」という映像で表現いたしました。

出演者のオーディションからCG制作までほぼ全工程をフランスで行った、新しいテイストのCM。新しいカテゴリーの商品であることを訴求しています。



●どこでも電池の消臭プラグ

「コンセントのない場所に新発売」

コンセントが遠くても使うことができるという利便性を、太秦の東映京都撮影所の本格時代劇タッチで表現いたしました。

先頃ドラマで15代将軍徳川慶喜役を演じた今井朋彦さんが、CMでは殿様になりきり、迫真の演技をしてくださっています。



●ムシューダ

「大切な衣類を虫喰いから守る」

前回、ムシに食われた宇宙服で散々な目に遭うCMで話題を呼んだ夫婦が、再び趣味の蜂蜜とりで悲劇に遭うというCMです。

ある晴れた日に夫婦で蜂蜜とりをしていると、夫の蜂蜜とり用の服の中に蜂が。妻が「ムシューダ」を入れるのを忘れたために虫に喰われてしまった服の穴から蜂が入り込んでしまったという設定で、衣類を収納する際の「ムシューダ」の必要性を表現いたしました。



●2004年度CM展開で大成功

- ◆CM好感度 躍進企業50傑 <2位>
- ◆CM好感度 日本の広告主トップ50社 <34位> (2003年度は145位)

- ◆各賞 「消臭力CM」CMが貢献したヒット商品
- 「消臭ポットCM」生活雑貨部門年間ランキング2位 (いずれもCM総合研究所調査・認定)
- 「ムシューダ宇宙服篇」ACCファイナリスト受賞

★宣伝に関する各種情報はこちらをご覧ください。▶▶▶ 「エステー宣伝部ドットコム」<http://www.st-sendenbu.com/>

C S R 活 動

当社では、株主の皆様、顧客の皆様、地域の皆様を始めとする社会の皆様に対して、様々な形で企業の社会的責任 (Corporate Social Responsibility) を果たしていきたいと考えております。

コンプライアンス (法令遵守) への取り組み

2004年6月に当社は経営の透明性・公正性を高めるために、委員会等設置会社へ移行いたしました。さらに、社会的に常に存在意義のある会社として活動するために「コンプライアンス宣言」を打ち出し、社員一人ひとりが法令および社会のルールを遵守し、倫理観と常識を持って行動すべく、2005年3月企業理念に基づく“企業行動規範”ならびに“コンプライアンス規程”を策定いたしました。

地域とのコミュニケーションづくり

2004年7月には当社埼玉工場 (埼玉県本庄市) で、2005年2月には福島工場 (福島県いわき市) で、「資源の有効利用・地域とのコミュニケーションづくり・地域への社会貢献」を目的に、デザイン変更等で市場に出せなくなった商品を地元住民の方々へ格安で販売するセールを開催し、その売上の一部を本庄市といわき市の社会福祉協議会に寄付いたしました。



ミュージカルへの取り組み

当社では、ミュージカルや演劇などの文化支援活動を積極的に行っております。夏休みの恒例イベントとなった当社主催のミュージカルキャンペーンは今年で8年目を迎え、招待来場者数は昨年への10万人を突破いたしました。

今年は「こころ洗うミュージカル」をテーマに、ルーシー・モンゴメリの「赤毛のアン」を上演いたします。主人公アン・シャーリー役には歌手の華原朋美さんを起用し、共演者も全国7カ所で開催したオーディションにて選出いたしました。このミュージカルに接するすべての皆さんが、こころに何かを感じていただければと願っております。



●100組200名の株主様をミュージカルへご招待

株主優待品に同封いたしましたアンケートハガキにお答えいただいた方の中から抽選で100組200名の株主の皆様へ、2005年8月全国8会場で行います「赤毛のアン」のミュージカル公演ご観覧ペアチケットをプレゼントさせていただきます。

★ミュージカルに関する情報はこちらをご覧ください。▶▶▶ 公式ホームページ <http://www.st-musical.com/>

会社の概要

(平成17年3月31日現在)

- **設 立** 昭和23年8月31日
- **資 本 金** 7,065,500千円
- **従 業 員 数** 466名 (出向者を除き、パートタイマー・嘱託を含む)

事業所

(平成17年6月14日現在)

- **本 社** 〒161-8540
東京都新宿区下落合1-4-10
TEL. 03-5906-0731 (代表)
- **支 店** 札幌、仙台、関東 (埼玉)、東京、名古屋、大阪、広島、福岡
- **営 業 所** 金沢、高松
- **工 場** 福島、埼玉、九州 (福岡)
- **R&Dセンター** 東京

役員一覧

(平成17年6月14日現在)

取締役		
取締役会議長 (指名委員)		鈴木 喬
取締役 (社外) (指名委員・監査委員・報酬委員)		梶原 保
取締役 (社外) (指名委員・監査委員)		多賀谷 恒八
取締役 (社外) (指名委員・報酬委員)		野呂 正則
取締役 (社外) (監査委員)		高後 元彦
取締役 (指名委員)		長沢 壽治
取締役 (報酬委員)		土橋 光男

執行役		
代表執行役社長		鈴木 喬
専務執行役	経営全般担当	峰 信碩
常務執行役	R&D部門担当・人事担当	長沢 壽治
常務執行役	コーポレートスタッフ部門担当・関連会社担当	土橋 光男
常務執行役	営業本部長	影浦 憲章
執行役	製造部門担当・国際ビジネス担当・営業副本部長	小林 寛三
執行役	東京支店長	石川 通愷
執行役	大阪支店長	城ノ戸 真一
執行役	経営企画グループ担当	嶋田 洋秀

株式の状況

(平成17年3月31日現在)

●株式の総数

(ア) 発行する株式の総数	96,817,000株
(イ) 発行済株式の総数	30,346,851株
(ウ) 1単元の株式数	100株

●株主数

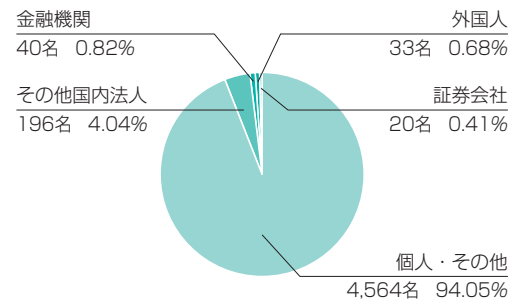
4,853名

●大株主

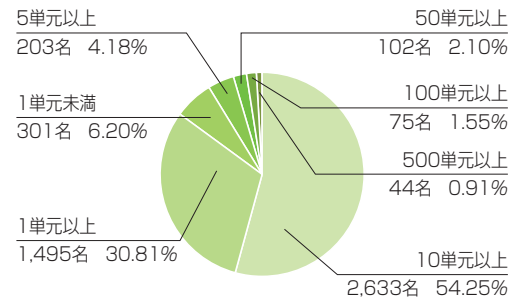
氏名又は名称	持株数	持株比率
株式会社 シャルダン	4,707千株	15.5%
株式会社 T・ZONEキャピタル	2,880	9.5
ペアスターズ アンド カンパニー	1,912	6.3
日本生命保険相互会社	1,671	5.5
鈴木 誠一	1,182	3.9
鈴木 明雄	1,115	3.7
みずほ信託退職給付信託みずほ銀行口 再信託受託者資産管理サービス信託	884	2.9
鈴木 喬	742	2.4
藤井 弘	740	2.4
株式会社 東京三菱銀行	681	2.2

(注) 1. 当社は自己株式1,677,734株(5.5%)を有しております。
2. みずほ信託退職給付信託みずほ銀行口再信託受託者資産管理サービス信託を名義人とする884千株は、株式会社みずほ銀行が保有する当社株式を退職給付信託として設定した同行の信託財産であります。

●所有者別分布状況



●所有株式数別分布状況



当社IR情報について

当社ホームページでは、機関投資家や個人投資家の皆様に、当社の経営内容、将来展望、経営理念等をより深くご理解いただくためにIRのページを設けております。

ご希望の方にはIRメールの配信サービスも行っております。

★当社のIRに関する情報はこちらをご覧ください。▶▶▶ 当社ホームページ「IR情報」<http://www.st-c.co.jp/ir/>

株主優待品

平成16年10月1日からの単元株式数の変更に伴いまして、2005年3月期より株主優待品の内容を変更させていただきます。

- ・100株以上1,000株未満保有の株主様には、1,000円相当の当社製品詰合わせを年1回(割当基準月3月)ご送付いたします。
- ・1,000株以上保有の株主様には、3,000円相当の当社製品詰め合わせを年2回(割当基準月3月・9月)ご送付いたします。



100株以上1,000株未満株主様向け



1,000株以上株主様向け

株主メモ

決算日	毎年3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金及び中間配当金	配当金は毎年3月31日現在の株主に、また中間配当金を支払う場合は毎年9月30日現在の株主にそれぞれお支払いいたします。
名義書換代理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
郵便物送付先 お問合せ先	〒135-8722 東京都江東区佐賀一丁目17番7号 みずほ信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-288-324 (フリーダイヤル)
同取次所	みずほ信託銀行株式会社 全国各支店 みずほインバスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店

1単元の株式の数 100株

公告掲載新聞 日本経済新聞

決算公告ホームページのご案内

当社の決算公告は、日本経済新聞による決算公告に代えて、貸借対照表及び損益計算書を当社のホームページ (<http://www.st-c.co.jp/ir/kk.html>) に掲載しておりますので、こちらをご覧ください。